

 取組概要

- 外郭団体が主催していた住民向けの女性視点の研修をもとに、ダイバーシティ推進センターと防災・危機管理課が共催で研修を実施し、市町村職員も対象に追加

取組のきっかけ 『研修で、市町村職員の多様な視点への理解を広げたい！』

以前から男女共同参画の視点からの防災研修会は実施されていたが、一般県民を対象として外郭団体が主催していたため、市町村職員が業務として参加することは難しかった……



組織改編により、知事部局にダイバーシティ推進センターが設置されたため、市町村の担当課長宛に県から直接通知を発出できるように。



ダイバーシティ推進センターと防災・危機管理課が共催で研修を実施し、女性をはじめ多様な視点を踏まえた防災対策について説明。



研修を通じて、より多くの方々が多様な視点を理解して防災対策に取り組めることを目指そう！



1 既存の住民向け研修をグレードアップし、市町村職員も参加できる環境に！

防災研修会

1. **ダイバーシティ推進センターが研修の案を作成し、防災・危機管理課と連携しながら研修の準備を進めた**

こんな
いいことが
あった！



防災・危機管理課と連携し、多様な女性の視点に立った防災対策が重要であるという**県の認識を**広められた！

2. **研修の対象を広げ、一般県民に加えて、市町村の男女共同参画担当職員、防災担当職員、保健師にも参加してもらうようにした**
県のダイバーシティ推進センターと防災・危機管理課から、市町村の担当課長宛に直接通知を出した

こんな
いいことが
あった！



市町村職員が**業務として研修に参加できるようになり、参加率が上がった！**

参加者の興味を惹きつけられる講師を選定！



3. **講演後、市町村の男女共同参画担当と防災担当などが、研修の感想や今後の展望について意見交換できる時間をつくっている**

こんな
いいことが
あった！



市町村内の**顔の見える関係づくりのきっかけ**になった！

4. 「女性の視点を取り入れた防災対策」を基本として、更に**多様な視点へと広げる**など、毎年内容を変えながらグレードアップしている

こんな
いいことが
あった！



アンケート結果によると、**多様な視点を取り入れた防災対策の重要性や、市町村内の横の連携の必要性について理解を促進**できている！